

平成 30 年 9 月 6 日

日本病院薬剤師会
会長 木平 健治様

国立国際医療研究センター
AMR 臨床リファレンスセンター
センター長 大曲 貴夫

抗菌薬使用量集計法の現状調査へのご協力をお願い

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、厚生労働行政推進調査事業「薬剤耐性 (AMR) アクションプランの実行に関する研究 (H29-新興行政-指定-005)」の一環として、下記の概要で抗菌薬使用量集計法の現状調査を実施することを考えております。薬剤耐性が蔓延する世の中に対抗するためには抗菌薬の適正使用が大切です。適正使用を行うためには病院ごとに抗菌薬使用量を把握することが必要不可欠ですが、現状、わが国において抗菌薬集計方法は統一されておらず、今後、簡易で正確な抗菌薬集計システムが求められます。本調査で抗菌薬集計についての現状調査をおこなうことで、これを基礎資料とし、わが国の抗菌薬使用量集計システムのあり方を検討する予定です。

つきましては、突然のお願いで恐縮ではございますが、調査の実施に関し貴会にご協力を賜りたくお願い申し上げます。

ご多忙中とは存じますが、何卒ご承諾いただきたくご配意のほどよろしくお願い申し上げます。

記

1. 調査目的

日本の病院における抗菌薬使用量集計法の現状を把握する

2. 調査方法

Google フォームを用いて、匿名のアンケートを行う。メールアドレスを入力してくれた方には、後日結果のフィードバックをメールにて行う。

3. 調査対象

日本病院薬剤師会で調査への参加に同意が得られた医療従事者

4. 調査期間

2018 年 11 月～12 月 (予定)

5. 問い合わせ先

国立国際医療研究センター

AMR 臨床リファレンスセンター

日馬 由貴

〒162-8655 東京都新宿区戸山 1-21-1

電話 03-6228-0062 FAX 03-6228-0420

E-mail yokusama@hosp.ncgm.go.jp